

Governor's Monthly Communication

Vol. 5
2014.11.1

Content

表紙……「11月の話題」

2……「地区補助金をもっと活用しましょう」

3……「世界インターアクト週間にあたって」

4～6…新会員ご紹介・ロータリー財団への寄付
米山記念奨学会への寄付・文庫通信

7……出席報告

8……ハイライトよねやま



2014 - 2015 年度
国際ロータリー会長

ゲイリー C.K. ホアン (黄 其 光)

国際ロータリー第 2690 地区 (鳥取・島根・岡山)

2014 - 2015 年度 ガバナー **松本 祐二**

(地区スローガン) 「笑顔でSERVICE」

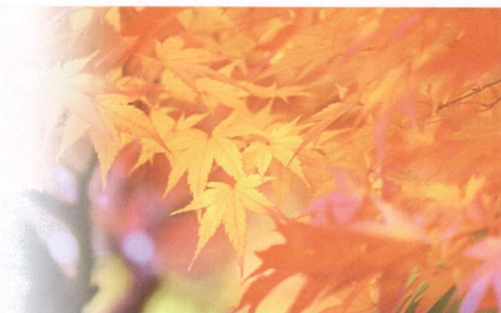


「11月の話題」

国際ロータリー 第2690地区

2014-2015年度 ガバナー

松本 祐二 (Yuji Matsumoto)



ロータリージャパンのホームページの中にあるロータリーの特別月間をのぞいてみると11月はロータリー財団月間 (The Rotary Foundation Month) として以下のように説明されています。

RI理事会と、管理委員会は、毎年11月はこの月間を遵守すること、月間中、クラブは少なくとも1つのクラブ・プログラムを財団のために実施することを決定しました。

月間中は、ロータリー財団補助金受領者その他 (例えばロータリー財団国際親善奨学生など) が、クラブ例会や教育機関や地域社会の会合で、ロータリー財団について講演するよう、示唆されています。財団の奨学金事業、および人道的諸事業についての知識と理解を深め、財団の推進に役立つプログラムを実施してください。

もう一つ「世界インターアクト週間 (11月5日を含む1週間)」 (World Interact Week) の方には、以下のように記載

されています

RI理事会は、ロータリークラブとインターアクトクラブに、11月5日を含む1週間を「世界インターアクト週間」として遵守するように奨励しています。それは、ロータリークラブとインターアクトクラブを「顕著であり、国際規模の活動」に参加させるためです。

ロータリー財団月間についてはどのクラブもそれぞれのプログラムを用意されていると思いますが、記憶を新たにさせていただきたいことは、2017年はロータリー財団創立100年になるということです。アーチクラフがRI会長だったとき彼は『世界でよいことをする』ための基金を設置するというビジョンを発表しているのです。その後のロータリー財団の発展と多くの奉仕活動の展開は当時の誰にも創造できなかったのではないかとわれています。2016年になって発行される財団100周年タイトルは『世界でよいことをしよう：人

びとの心に触れた100年』です。

秋の夜長にロータリーの歴史や財団についても話し合いを持ってくださると喜びます。

当地区の延原正パストガバナーが第3ゾーンのポリオ撲滅コーディネーターとしての記事をRI日本事務局財団室NEWSに寄稿されていますので、再度掲載しておきます。

ポリオプラス

【日本の役割世界へのご恩返しとして】

1960年(昭和35年)という年は、安保反対デモで騒然たる世相と共に、ポリオ大流行の年として日本戦後史に刻まれています。小児麻痺と呼ばれたこの感染症の患者はこの年に5,000人を超え、1,300万人分の生ワクチンが緊急輸入されました。冷戦真っ只中の共産圏であるソ連から生ワクチンを調達することは当時としては思い切った決断でしたが、この世界で最初の3年間にわたる全国一斉投与が徹底的に実施され、患者数は1960年の6,500人から、1963年には100人以下となり、大成功をおさめました。そして1980年以後、日本ではポリオの発症が見られず、WHOに対しポリオ根絶を報告しました。この日本でのオペレーションは、後にWHOによりポリオ根絶の世界戦略として採用されたのです。

私たちは、過去に日本でポリオという感染症が子供たちを「死と麻痺障害」で苦しめてきたという悲劇の歴史を知っています。既に日本では根絶されているため「ポリオは終わったのでは…」という声が聞かれますが、感染症という病気は、この世に常在国がある限り、移入感染の心配はなくなるらないのです。

国際ロータリーは「子どもたちとの約束」を果たすべく、主導パートナーである世界保健機構(WHO)、ユニセフ、米国疾病対策センター(CDC)、ゲイツ財団と共に休みなく頑張っています。

私たち日本人は、1945年の終戦後どうだったかなと思いでしてみませんか。あのころを思い出すと、世界中の国々から援助を受け、復興ができたはずですが、そのことを思い出しながら、私たちが「ご恩返し」をする番だと思います。

(第3ゾーンポリオ撲滅コーディネーター延原正)



「地区補助金をもっと活用しましょう」

第2690地区ロータリー財団 委員長

伊藤 文利 (Fumitoshi Ito)



毎年、国際ロータリーは11月を財団月間と銘打って世界120万人のロータリアンに対し、ロータリー財団の存在意義を再認識させ、財団への更なる理解と協力を求める特別な月と指定している。

さて、最近のロータリーの現状を見聞すると、一時のような元気印はしほんだ感がある。このような現況を顧みて、今後のロータリーを昔日の姿に戻す、いや、今まで以上に力強いロータリーに生まれ変わらせる方策はないものかとRIが10年前に作成した方針が戦略計画であった。以来、この計画は我々を鼓舞し、道しるべ役を果たして来た。そして数年毎にその改定版を出し、時代にマッチさせて来ても、そのコアは一貫している事に注目して欲しい。

改めて戦略計画のコアを形成する3大優先事項を以下の通り記し、再確認したい。

1: クラブのサポートと強化

2: 人道的奉仕の重点化と増加

3: 公共イメージと認知度の向上

この3大優先事項は全てが関連し、どれ一つとってもロータリーの発展・成長に不可欠なものである事はロータリアンであれば誰でも理解している。即ち、この3の要素をうまく絡み合せてロータリーを進展させるべく全ロータリアンは常に心すべきでしょう。

さて、今回は2番目の人道的奉仕の重点化と増加について考えてみたい。これぞR財団の真骨頂であって、我々は世界的規模、例えばポリオ撲滅に最大限の力を傾注して世界に良い事をします、地区やクラブの皆さんは地域のニーズに応える形で夫々に良い事をして下さいとR財団主導のもとに5年前新地区補助金(今は以前の地区補助金)制度が登

場した。我が地区は幸運にもパイロットに選ばれ、先進的な活動をして来たと自負できる。この制度を利用し、最も良かった点は67クラブ中、例年半分以上のクラブがこの資金を活用し、夫々の地域発展に貢献している事実でしょう。特に10クラブ以上が5年連続でこの資金を活用し、地域社会に大きく寄与している実績を聞くと本当に嬉しいのだが、反面、10クラブ近くが1回も活用していない事実も存在する。ここで注意すべきは地区資金活用していないクラブは奉仕活動が低調であると決めつけるのは誠に危険である。夫々のクラブには歴史があり、独自の資金調達・プールがあり、それを活用し数々の奉仕活動をして来た輝かしい実績もある。従って資金活用頻度でもってそのクラブを安易に評価する事は出来ない。

しかし、あくまでも統計的数字からの一般的判断となるが、私見を列記してみる。

1: 活用頻度と資金調達(寄付額)とは比例する。

もちろん例外あり。

2: 活用頻度の高いクラブはすべての面で活気が見られる。もちろん例外あり。

3: 活用頻度の高いクラブはCLPを採用しているところが多い。

最後になるが、奉仕活動にはそれ相応の資金が必要であり、活動と調達は車の両輪として常にセットで考えなければならない。皆さんのご理解とご協力を待っています。



世界インターアクト週間にあたって

地区IA委員会 委員長

永島 一忠

(Kazutada Nagashima)



「世界インターアクト週間」が11月にあるという事をご存知のロータリアンは当地区にいったいどれほどおられることでしょうか。恥ずかしながら私はこの原稿依頼が来るまで全く知りませんでした。反省です。

1962年11月5日アメリカ・フロリダ州メルボルンRCの提唱により、メルボルン高校に世界最初のインターアクトクラブが結成されました。その創立記念日を祝い、11月5日の週を「世界インターアクト週間」と指定されました。よってこの週はインターアクトクラブの様々な地域への貢献を多くの人々に知ってもらう。そのような期待を込め設定されたのです。

当地区では現在インターアクト提唱ロータリークラブは17ほどあります。岡山県、鳥取県、島根県と広範囲にわたる地区であるがゆえに地区内で合同で行われるプログラムは地区大会のみです。志を同じくする総勢100名近いインターアクターが集い2日間に亘るプログラムを実践します。終了時には初めての出会った者たちとは思えないほどの友情の輪を作り上げるほどの、ある意味パワフルな活動の場となります。

インターアクトクラブは奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神をもち、ともに活動する機会を提供するクラブです。そして、少なくとも毎年2つの社会奉仕のプロジェクトを行い、そのうち1つは国際理解と親善を推進するものでな

ければならないとロータリー章典に定められています。そこで当地区内の島根ブロックで行われているプログラムをここで紹介いたします。

島根県ロータリークラブ主催、フィリピン研修を行いました。日程は、2011年3月22日～26日でした。参加者は島根県インターアクトクラブの8名でした。目的は文部科学省の方からフィリピンは、貧富の差が激しく、学校に行けない子どもが多い、また文房具が不足しており、特に鉛筆とノートが足りない聞き、ロータリークラブの皆さんや文房具店、企業の方達から350kgの文房具を集め持って行きました。また募金やバザーを行い13万円の収益があり、これもフィリピンのパヤタスという貧しい地区の小学校に寄付しました。フィリピンの子供達達は貧しく過酷な生活の中でも、懸命に生きていました。IACの生徒達は、貧困で、今日、食べるものもない生活の中で、明るく元気にふるまっている子供達を見て驚嘆の目で見えていました。IACの生徒達は、心の中で「生きる意味とは」「真の幸福とは」ということを問いかけていたと思います。フィリピン研修の最終日、生徒達は、「どのようにすれば途上国援助になるのか。」ということ深く考え、技術や資格を大学で取得し、またフィリピンを訪れたいと言ってくれました。IACの生徒の力強い言葉を頼もしく思いました。

◆地区だより (2014 年 8 月)

◆新会員ご紹介



金坂弘一
鳥取 RC



村上泰亮
鳥取中央 RC



米澤信也
鳥取北 RC



松岡俊宏
米子 RC



石原和広
米子 RC



錦織信雄
米子南 RC



岩崎保博
松江 RC



紀川純三
松江南 RC



鍛治恵巳子
江津 RC



森下幸生
江津 RC



水田直美
総社 RC



中山雅司
倉敷 RC



千田修志
倉敷中央 RC



金田安正
真庭 RC



遠部雅弘
岡山備南 RC

◆ロータリー財団への寄付

ベネファクター



西江道也
笠岡 RC

ポール・ハリス・ソサエティ



松本勝治郎
倉敷 RC



白髪克也
倉敷南 RC



高橋峯男
岡山北西 RC



大和豊子
岡山南 RC

ポール・ハリス・ソサエティ ポリオ・プラスへの寄付



世良 仁
岡山東 RC



大和豊子
岡山南 RC

ポール・ハリス・フェロー



岩崎陽一
鳥取西 RC



真嶋 茂
鳥取中央 RC



森原 強
鳥取中央 RC



中川正久
出雲 RC



山本直樹
笠岡 RC



本徳義明
岡山東 RC



安藤究真
岡山東 RC



藤原 和
岡山南 RC



生本 寛
岡山南 RC



石谷祐一
岡山南 RC



岩崎増英
岡山南 RC



喜多嶋康一
岡山南 RC



辻 誠一
岡山南 RC

クラブ使途指定寄付 (ポリオプラス)

● 松江しんじ湖 RC……500 ドル

● 出 雲 RC……376.47 ドル

クラブ年次寄付

- 鳥 取 西RC…883.73ドル（新入会員寄付・その他） ●出 雲RC…744.12ドル（ミリオンダラーミール）
 ●笠 岡 東RC…380.00ドル（クラブ特別寄付） ●岡 山RC…774.51ドル（ミリオンダラーミール）
 ●岡山岡南RC…35ドル（その他）

年次寄付にご寄付いただいた方々

- 鳥 取 西RC…大田原俊輔
 ●鳥取中央RC…安陪幸伸 荒田潤之介 藤田泰央 福本竜平 浜田重喜 平田奏一郎 影井喜代次 亀井 長 川居 亘
 岸野 優 駒井重忠 熊田一隆 増田朋和 松下光昭 道田章仁 森本雅義 森下和人 村上泰亮
 中尾修治郎 西垣藤雄 西垣佳則 小椋智好 大佐古弘之 坂本 治 佐々木知啓 穴戸英俊 田中 清
 谷岡 浩 植木 聡 植田史郎 宇野次典 若松道明 山本哲己 山根 勝 横山秀樹
 ●米 子 東RC…新納哲雄 池淵建夫 井上賢明 宮本 守 永島清孝 井上雄介 上森英史 面谷博紀 佐田山有史
 ●大 社RC…福岡邦夫 石田晴吾 岩永邦夫 岩成健治 金山治正 川上好之 北島清秀 北島建孝 小池隆男
 洪 淳永 前島健二 室家隆一 中島孝晃 中島雄三 西尾 崇 小田川博俊 千家尊祐 曾田利広
 手銭正之 手銭盛隆 上野良亮 山崎茂樹 吉田博晴 吉川良一 岩石秀一 加藤幹夫 小池 浩
 森山信雄 小川美樹 和田晶夫 渡部卓史 山根俊二 渡部 稔 川角直人 竹並一人 草谷ちあき
 小田基明 春日英寿 小村隆一 桑本直樹 廣澤 努 鶴見純平 石部厚夫 田中 収 野村広子
 林 孝宣 松浦克美 塚崎 徹
 ●笠 岡RC…赤田博文
 ●江 津RC…青木史郎 大源富夫 藤代美友 藤田和雄 藤田武利 原 諭 本藤繁夫 石橋孝義 伊藤誠二
 柿本礼二 川西 治 木原 清 小松 伸 久保田泰介 桑原祥瑞 三上貴子 森口裕行 森脇祐之助
 室谷卓治 永井良三 小川泰道 尾前 豊 佐々木啓之 佐々木一成 佐多 宗 砂田 忠 高田圭介
 寺下 衛 和原勝博 和木田登 山崎一成 岡田久樹
 ●岡 山 南RC…秋山秀行 安東佳子 有松由恵 有元 稔 浅田昭治 浅原道尚 浅野 薫 江草安彦 江尻博子
 藤澤 茂 藤田英彦 藤田成美 藤原広豊 藤原京子 藤原 恵 福岡睦子 福島 斉 浜田 淳
 春木 茂 長谷川威 橋本光司 畑島美緒 平川清高 蛭田二郎 堀井茂男 飯塚久夫 池田和真
 今井 健 今村浩靖 石橋雅則 石井栄一 石井清裕 岩上憲昭 伊澤正信 神野 恵 神野時有
 香川昌久 梶原康彦 梶谷勝彦 加計孝太郎 金枝敏明 片岡 溥 形山保淑 川野壮一 貴田 茂
 木村秀幸 木村 徹 木下育子 木下素希 桐原善行 北原哲五郎 小池将文 小松原正吉 近藤弦之介
 小坂茂紀 河口口男 國廣秀司 國富郷太郎 國富保太 黒田季之 黒瀬敦美 黒瀬仁志 横野博史
 真邊和美 間野正之 松畑熙一 松本祥宏 光 吉宏 宮地 敬 宮地敬幸 三宅直子 宮下附一竜
 水内淳一 森田 学 守屋勝利 永野公之 長尾幸次郎 長家 靖 永山久人 中島康博 中島洋子
 中山雅弘 難波義弘 新内芳之 仁木 壯 西川智晴 延原正浩 延原 正 野島 豊 野瀬洋輔
 小幡篤志 小田 滋 小川 健 小川清弘 尾原淑子 大平真澄 大道卓也 大岩道典 岡部錦一郎
 岡崎世作 大西康正 小野山嘉木 大田弘之 尾崎敏之 佐伯雅生 榊原 敬 眞田良則 佐柳和憲
 佐藤治男 佐藤 潔 佐藤昌信 佐藤芳郎 柴田 厚 重近 実 清水富江 篠田純男 白神久志
 砂田治男 多田 駿 高木晶悟 高橋隆一 高松屋暢克 高谷道夫 滝川正春 田村陽久 田村 哲
 田中一宏 田中茂敬 戸田正志 友田重文 鳥越良光 豊福幸雄 坪井宏通 坪井祥隆 塚本博視
 上本延一 宇治郷亘 畦平雅由 渡邊達夫 山田都一 山本敬史 山根 学 安井英規 吉川隆一郎
 吉本やよい 吉村充司 湯浅信夫 藤井祐介 植原幸二 安田 剛 豊田一司
 ●岡山岡南RC…井上 元 入江祥子 金関圭子 河本慎也 中前貴子 小倉俊彦 太田哲生 柴田 収 山中真悟
 山下孝暁

◆米山記念奨学会への寄付

クラブ特別寄付

出雲南RC…31,500円（米山ランチ）

クラブ普通寄付

倉吉RC…140,000円 鳥取北RC…125,000円 米子RC…162,500円 大社RC…120,000円
益田RC… 95,000円 益田西RC…155,000円 真庭RC…185,000円 備前RC…150,000円

特別寄付をいただいた方々

- 米 子RC…上野一郎 ●米 子 東RC…面谷博紀 佐田山有史
- 岡山岡南RC…入江祥子 井上 元 河本慎也 中前貴子 太田哲生 小倉俊彦 山中真悟 山下孝暁

米山功労者 メジャードナー



伊藤文利 倉吉 RC 須山泰則 出雲南 RC 吾郷紘一 出雲南 RC 白髪克也 倉敷南 RC

米山功労者



三代和鑑 出雲南 RC 福代新治 出雲南 RC 板倉靖雄 出雲南 RC 土井豆勝磨 出雲南 RC 勝部径司 出雲南 RC

訃 報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



岡本 馨 会員 (益田 RC)
2014年8月21日逝去(享年88歳)
1987年6月5日入会

書道
1992-1993年度 第32代会長
1999-2000年度 第5分区分代理



錦織正二 出雲南 RC 打田理成 出雲南 RC 山根俊二 大社 RC 原 浩平 井原 RC 坪井博行 井原 RC



本徳義明 岡山東 RC 安藤究真 岡山東 RC 世良 仁 岡山東 RC

先月号 (Vol.4) の追記・訂正

- P6 米山記念奨学会の寄付 岡山南 RC 大和豊子 (誤) 米山功労者→(正) 米山功労者メジャードナー
- P4 (誤) 新人会員ご紹介→(正) 新会員ご紹介
上記の通り訂正してお詫ひ申し上げます。
- P5 ロータリー財団への寄付 岡山後楽園 RC 中村淳一 「ボール・ハリス・ソサエティ」・ポリオ・プラスへの寄付/⑤を追記

文庫通信 325号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。右記資料のご紹介を致します。

最近のロータリー情報

- 「ロータリー・クラブに就て」 米山梅吉 1929 12p (ロータリー・クラブ民衆文庫)
- 「汎太平洋ロータリー大会に臨みて」 トム・サットン 芝染太郎(解説) 1929 3p (ロータリー・クラブ民衆文庫)
- 「ロータリークラブの目的と信条」 村田省蔵 D.70 1934 9p (ロータリーを語る)
- 「ロータリークラブに就て」 坂田幹太 1928 12p
- 「国際ロータリーの組織に就いて」 米山梅吉 1931 8p
- 「常識の重要性」 米山梅吉 1937 6p (東京ロータリークラブニュース)
- 「新ラシキ会員ノ為メニ」 大阪 R.C. 1928 43p
- 「第七十區ガバナー告辞」 村田省蔵 今治 R.C. 1935 13p (今治ロータリー倶楽部発会式記録)
- 「サーヴィス座談會」 京都 R.C. 1937 8p (京都ロータリー倶楽部週報別録)

ロータリー 文 庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

出席報告

クラブ名	make-up 後 出席率	ホームクラブ 出席率	例会 数	会 員 数			
				7月1日	8月末	内女性 会員	増減
第1グループ	智 頭	86.11%	80.55%	3	12	12	0
	倉 吉	94.64%	77.98%	3	56	56	2
	倉吉中央	91.30%	66.67%	3	22	23	1
	倉吉東	96.12%	72.08%	3	40	43	4
	鳥 取	99.44%	80.92%	3	62	61	3 ▲ 1
	鳥取中央	80.34%	80.34%	3	35	39	0
	鳥取北	83.94%	78.83%	3	50	51	6
	鳥取西	89.06%	81.25%	4	48	49	0
第2グループ	計(8)	90.12%	77.33%		325	334	16
	境 港	83.68%	71.49%	4	44	44	0
	米 子	80.11%	54.75%	3	65	66	3
	米子中央	74.07%	70.21%	3	36	36	2
	米子東	80.23%	72.90%	3	85	88	7
	米子南	93.98%	70.48%	3	57	59	3
	計(5)	82.41%	67.97%		287	293	15
第3グループ	松 江	92.96%	74.87%	3	66	69	0
	松江東	92.67%	77.97%	3	59	61	0
	松江南	91.85%	77.90%	3	64	65	4
	松江しんじ湖	92.59%	71.96%	3	65	65	11
	隠岐西郷	80.95%	71.43%	3	21	22	0
	計(5)	90.20%	74.83%		275	282	15
第4グループ	平 田	87.80%	77.24%	3	44	44	2
	出 雲	75.57%	68.70%	3	47	48	1
	出雲中央	76.12%	72.39%	3	45	45	3
	出雲南	94.05%	74.50%	4	63	63	7
	大 社	79.53%	69.29%	3	47	48	2
	計(5)	82.61%	72.42%		246	248	15
第5グループ	江 津	83.67%	75.51%	3	32	34	2
	浜 田	87.93%	79.07%	3	59	59	1
	益 田	100.00%	85.14%	4	18	18	1
	益田西	94.62%	73.12%	3	31	30	4 ▲ 1
	大 田	86.90%	82.14%	3	27	29	4
	計(5)	90.62%	79.00%		167	170	12
第6グループ	井 原	80.36%	67.06%	3	42	42	3
	笠 岡	94.74%	90.23%	3	51	51	0
	笠岡東	92.11%	84.21%	4	38	38	1
	新 見	77.33%	69.33%	3	25	25	2
	総 社	84.00%	76.00%	3	36	37	8
	総社吉備路	90.80%	82.76%	3	32	32	0
	高 梁	84.00%	73.60%	3	43	43	1
	玉 島	92.31%	85.90%	3	27	27	1
第7グループ	計(8)	86.96%	78.64%		294	295	16

クラブ名	make-up 後 出席率	ホームクラブ 出席率	例会 数	会 員 数			
				7月1日	8月末	内女性 会員	増減
第7グループ	児 島	80.65%	72.76%	3	30	30	0
	児島東	94.74%	91.23%	3	18	19	0
	倉 敷	99.20%	84.40%	3	88	89	0
	倉敷中央	77.78%	77.78%	3	13	14	3
	倉敷東	97.12%	88.49%	4	39	39	4
	倉敷南	90.98%	69.20%	4	60	61	5
	倉敷水島	98.15%	90.74%	3	21	21	0
	倉敷瀬戸内	91.23%	82.24%	3	37	38	3
第8グループ	計(8)	91.23%	82.11%		306	311	15
	真 庭	88.18%	72.73%	3	37	38	0
	美 作	91.09%	91.09%	3	36	35	1 ▲ 1
	津 山	80.45%	61.89%	4	90	91	3
	津山中央	84.06%	81.16%	3	24	25	2
	津山西	89.02%	87.80%	3	29	29	5
	計(5)	86.56%	78.93%		216	218	11
第9グループ	赤 磐	78.72%	66.67%	3	17	17	0
	備 前	63.51%	60.36%	4	60	60	8
	岡 山	90.29%	75.09%	3	107	112	0
	岡山東	91.21%	85.24%	3	92	92	0
	岡山北西	84.15%	78.05%	3	56	56	3
	岡山後楽園	81.13%	76.10%	4	52	53	0
	計(6)	81.50%	73.59%		384	390	11
第10グループ	岡山旭川	69.50%	61.16%	3	25	24	1 ▲ 1
	岡山中央	76.15%	69.44%	4	38	38	2
	岡山北	80.00%	65.00%	3	40	40	0
	岡山南	84.05%	74.43%	3	154	158	15
	玉 野	79.87%	74.31%	4	35	36	0
	牛 窓	66.67%	66.67%	3	5	5	0
	計(6)	76.04%	68.50%		297	301	18
第11グループ	岡山備南	90.67%	82.67%	3	31	32	2
	岡 山 城	93.24%	81.94%	3	26	26	1
	岡山岡南	87.13%	76.24%	3	35	35	5
	岡山丸の内	75.44%	67.54%	3	38	39	2
	岡 山 西	84.30%	73.50%	4	69	70	4
	岡山西南	84.09%	74.55%	4	58	59	5
	計(6)	85.81%	76.07%		257	261	19

ク ラ ブ 数	67RC
7月1日現在会員数	3,054名
8月末日会員数	3,103名
内 女 性 会 員 数	163名
純 増	49名
8 月 出 席 率	make-up 後
	ホームクラブ
	86.10%
	75.81%

先月号 (Vol.4) の修正

7月出席率 第6グループ 玉島 RC … Make-up 後 84.73% を 81.68% に、ホームクラブ 80.92% を 79.39% に修正
 地区 …………… Make-up 後 86.72% を 86.68% に、ホームクラブ 77.79% を 77.76% に修正





理事会・評議員会開催報告 — 役員改選で新理事長就任 —

第八回理事会が8月21日に、また、第四回定時評議員会が9月5日に、それぞれ都内ホテルで開催されました。

第八回理事会

議長：板橋敏雄理事長

出席者：理事 27 人 監事 1 人 陪席者 13 人

【主な議題】

理事・監事候補者、2013年度事業報告および附属明細書承認、2013年度計算書類承認および監査報告、2014年度収支予算書一部修正、委員会委員選任、定時評議員会招集、諸規程改定など：承認



第四回評議員会

議長：上野操評議員

出席者：評議員 28 人 常務理事・監事 8 人 陪席者 2 人

【主な議題】

理事・監事の選任、評議員補欠選任、2013年度計算書類承認および監査報告の件など：承認

また、評議員会での理事選任を受けて、決議の省略による理事会（書面決議）を開催し、以下の役員候補者が承認されました。

理事長：小沢 一彦氏(2780)

副理事長：三井 章義氏(2600)・栗林 英雄氏(2740)

常務理事：武田 和夫氏(2800)・塙 東男氏(2820)

市川伊三夫氏(2750)・若林 紀男氏(2660)

名誉理事長：板橋 敏雄氏(2550)

理事会および評議員会終了後には、それぞれ退任される理事・監事、評議員への感謝状贈呈を行いました。また、両会議において、任期満了で理事長を退く板橋敏雄氏から7年間の思いのこもった最後のごあいさつを頂きました。評議員会では、新理事長に就任する小沢一彦氏から板橋敏雄氏に感謝状が贈呈されました。



板橋前理事長(左)と小沢新理事長

(公財)ロータリー米山記念奨学会、第4回評議員会に於いて第2690地区パストガバナー延原 正様が評議員に就任されました。直前評議員、パストガバナー伊藤文利様、おつかれさまでした。



■ガバナー事務所

〒698-0033 島根県益田市元町12-7 益田商工会議所1F

TEL 0856-25-7269 FAX 0856-25-7268

E-mail: office@rid2690.com

HP: http://www.rid2690.com

(ホームページよりPDFをダウンロードできます。)